

国立大学法人富山大学学術研究部人文科学系 教員公募

1. 募集人員 講師1名（任期10年 再任可）
2. 所属領域等 学術研究部人文科学系 人文学部 思想・歴史文化領域（教育研究分野：日本史）
3. 専門分野 日本史
4. 担当科目等 学 部：教養教育科目，
学部専門科目・教科及び教職の指導法に関する科目・学芸員養成課程の博物館に関する科目（「日本史基礎演習」「史学概論」「日本史概説」「日本史演習」「日本史実習」「日本史特殊講義」「古文書学実習」「博物館概論」「博物館資料論」「博物館資料保存論」「博物館展示論」「博物館実習」等）

大学院：日本史学特論，日本史学特論演習，特別研究

5. 採用予定年月日 令和9年1月1日以降のできるだけ早い時期

6. 応募条件

- 1) 大学院修士課程修了者又はこれと同等以上の研究業績を有する者
- 2) 日本古代史または日本近代史に関する深い見識と業績を有する者
- 3) 大学等高等教育機関における3年以上の教育・研究歴，又はそれに相当する経歴を有する者
- 4) 入試の問題作成及び実施体制の強化に貢献できる者
- 5) 大学院修士課程の授業担当が可能で，かつ研究指導又は研究指導補助のいずれかが可能な者
- 6) 学生指導をはじめ大学教育に熱意を持ち，学内業務に精励できる者
- 7) 科学研究費助成事業（科研費）等外部資金の獲得及び共同研究に意欲がある者
- 8) 地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与できる者
- 9) 専門科目について英語で授業ができることが望ましい
- 10) 外国人留学生の教育に熱意のある者
- 11) データサイエンス教育に理解があり貢献できる者
- 12) 教養教育に貢献できる者

7. 提出書類

- 1) 履歴書（所定様式に記載し，3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと） 1部
- 2) 研究業績一覧（所定の書式により，著書，学術論文，その他著作物等を種類別に記載し，それらに通し番号を付し，主要研究業績3点以内に○印をつけること） 1部
（「別紙1 科研費」及び「別紙2 科研費以外」も提出すること）
- 3) 主要研究業績3点以内又はそれらの写し 各1部
- 4) 主要研究業績3点以内の要旨（A4判用紙，各800字程度）各1部
- 5) これまでの研究・教育（実務経験も可）の概要，今後の研究・教育・社会貢献の抱負（計2,000字程度） 1部

※提出された書類に含まれる個人情報，選考及び採用以外の目的には使用しません。

8. 応募締切 令和8年7月1日（水）必着

※応募状況によっては，応募締切を延長する場合があります。

9. 応募方法 郵送又はJREC-IN Portal「Web応募」

※JREC-IN Portal「Web応募」で応募の場合は，提出書類を1つのPDFファイルにまとめてアップロードして下さい。

10. 郵送の場合の書類送付先

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学人文科学系長 伊藤 智樹

※1) 履歴書，2) 研究業績一覧の様式については，以下本学ウェブサイトから所定の様式をダウンロードの上，作成願います。

富山大学ウェブサイト（教職員採用情報）

https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty_member/teacher_employee/

※封筒の表に「思想・歴史文化領域（日本史）教員応募書類」と朱書きし，簡易書留郵便等の追跡・

受領確認が可能な方法で送付のこと。

※応募書類は原則として返却しません。なお、返却を希望する場合は、応募時にその旨を文書でお知らせ下さい（返送料金を負担いただく場合があります）。

11. 問合せ先

（公募内容等）富山大学五福高岡地区事務部人社系総務課（人文学部担当）

電話：076-445-6140

E-mail：jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

（給与関係）富山大学総務部人事課

電話：076-445-6524

12. その他

- 1) 選考の段階で面接等を実施する場合があります。その際の旅費等をご自身で負担願います。
- 2) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。
- 3) 採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。
- 4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとし、給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。また、本学では退職時に退職手当を支給する新年俸制を導入しており、本公募による採用者も当該年俸制が適用されます。
- 5) 本学の定年は満 65 歳です。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター]

<http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

以上